



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジー・テイスト

コード番号 2694 URL <http://www.g-taste.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 稲角 好宣

TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,334	△3.8	25	△77.4	25	△81.6	△93	—
28年3月期第1四半期	6,584	△1.0	111	△36.8	138	△22.7	80	△40.8

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △93百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 80百万円 (△40.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.49	—
28年3月期第1四半期	0.42	0.34

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	19,844	10,018	50.4
28年3月期	21,109	10,204	48.3

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 10,002百万円 28年3月期 10,191百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,550	0.2	320	△2.0	300	△12.0	90	△68.3	0.47
通期	27,600	0.0	900	0.7	920	0.5	360	△34.6	1.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	197,051,738 株	28年3月期	197,051,738 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	5,709,616 株	28年3月期	5,709,566 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	191,342,157 株	28年3月期1Q	191,342,847 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しており、四半期レビュー報告書を本日付で受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.平成29年3月期の期末配当予想につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を総合勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や、金融政策等の効果を背景に、企業業績の改善や、雇用情勢の改善がみられる等、緩やかな景気の回復基調にありますが、一方で、円高傾向や英国のEU離脱決定による世界経済の不透明感の影響により、先行きは依然として不透明な情勢が続いております。

外食産業におきましては、人材不足や、人件費の高騰、また原材料価格の高騰に加え、同業他社及び中食等周辺業界との顧客獲得競争の激化などにより、取巻く経営環境は引き続き厳しい状況となっております。

このような状況の中、当社グループでは、安心、安全でお客様にご満足頂ける商品提供への取り組み強化と併せ、ブランド力が高い業態はその知名度を活かしつつ、店舗改装やメニューのブラッシュアップなどの業態改善に努めてまいりました。

また、業態改善と併せ、焼肉業態で長年培ったノウハウを活かした新たな試みとして、歴史ある京都を意識した趣のある店舗造りと、黒毛和牛を備長炭で焼くことで牛肉本来の旨味を余すところなく引き出し、より良いお肉を、より美味しく召し上がって頂ける炭火黒毛和牛ステーキを提供する「炭火ステーキ 坂井」を、京都市内に新規業態として出店をいたしました。本業態は、小規模な物件での出店が可能なことから、今後は、社員独立支援型モデル店舗も視野にいれ、新規事業の強化も着実に進めてまいります。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、新規に3店舗（フードコート業態1店舗、焼肉業態2店舗）をオープンいたしました。その他、不採算店4店舗の閉店となりました結果、外食直営店舗372店舗、教育103校舎となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高63億34百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益25百万円（前年同期比77.4%減）、経常利益25百万円（前年同期比81.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失93百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益80百万円）となりました。

なお、外食事業以外の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報ごとの記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、198億44百万円となり、前連結会計年度末と比較し、12億65百万円減少いたしました。主な要因は、関係会社短期借入金の返済等による現金及び預金の減少によるものであります。

負債総額は、98億26百万円となり、前連結会計年度末と比較し、10億78百万円減少いたしました。主な要因は、関係会社短期借入金の減少によるものであります。

純資産額は、100億18百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1億86百万円減少いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払いによる利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,484,624	4,315,563
受取手形及び売掛金	386,381	343,303
商品及び製品	65,878	76,910
仕掛品	3,104	1,843
原材料及び貯蔵品	206,687	211,291
その他	1,093,399	1,032,378
貸倒引当金	△16,754	△13,836
流動資産合計	7,223,320	5,967,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,604,981	3,694,263
土地	4,385,382	4,385,382
その他（純額）	356,724	369,567
有形固定資産合計	8,347,088	8,449,212
無形固定資産		
のれん	82,072	75,667
その他	167,610	166,005
無形固定資産合計	249,683	241,673
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,174,855	4,141,523
その他	1,492,869	1,433,794
貸倒引当金	△378,531	△389,383
投資その他の資産合計	5,289,193	5,185,934
固定資産合計	13,885,966	13,876,821
資産合計	21,109,286	19,844,275
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	774,920	660,139
短期借入金	250,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	299,596	299,596
1年内償還予定の社債	478,000	478,000
関係会社短期借入金	708,142	-
未払法人税等	65,800	15,875
引当金	52,760	3,533
資産除去債務	7,552	12,086
その他	2,179,952	2,249,428
流動負債合計	4,816,725	4,018,658
固定負債		
社債	1,742,000	1,552,000
新株予約権付社債	1,977,348	1,978,771
長期借入金	858,905	784,006
退職給付に係る負債	37,404	37,404
資産除去債務	838,313	837,243
その他	634,160	617,990
固定負債合計	6,088,131	5,807,415
負債合計	10,904,856	9,826,073

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,842,326	8,842,326
利益剰余金	2,066,510	1,877,083
自己株式	△817,353	△817,356
株主資本合計	10,191,483	10,002,053
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	-	-
新株予約権	12,946	16,148
純資産合計	10,204,430	10,018,201
負債純資産合計	21,109,286	19,844,275

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,584,750	6,334,186
売上原価	2,371,294	2,267,237
売上総利益	4,213,456	4,066,948
販売費及び一般管理費	4,101,783	4,041,762
営業利益	111,672	25,186
営業外収益		
受取利息	1,492	1,834
受取配当金	465	488
業務受託料	16,874	17,044
受取補償金	37,400	-
その他	5,793	27,381
営業外収益合計	62,026	46,748
営業外費用		
支払利息	8,033	7,221
貸倒引当金繰入額	-	11,271
支払手数料	24,260	15,000
その他	3,069	13,021
営業外費用合計	35,363	46,515
経常利益	138,336	25,420
特別損失		
固定資産売却損	449	-
固定資産除却損	14,216	620
店舗閉鎖損失	-	15,931
店舗閉鎖損失引当金繰入額	22,738	-
減損損失	8,573	9,118
特別損失合計	45,978	25,670
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	92,357	△250
法人税、住民税及び事業税	16,075	16,174
法人税等調整額	△4,681	77,331
法人税等合計	11,394	93,505
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,963	△93,755
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	80,963	△93,755



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,963	△93,755
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	80,963	△93,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,963	△93,755
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。